

MFR-16MADIPO/16AESPO

インストールガイド

1st Edition

梱包品

出力基板 (MFR-16MADIPO/16AESPO)
インストールガイド(本書)
リアパネル (MFR-16MADIPO/16AESPO の各基板に付属)

FOR.A[®]
INNOVATIONS IN VIDEO
and AUDIO TECHNOLOGY

24h
365 days サービスセンター
03-3446-8575

1. はじめに

MFR-16MADIPO、MFR-16AESPO は MFR メインユニットの出力増設基板です。

◆ 出力基板実装可能スロット (MFR-5000)

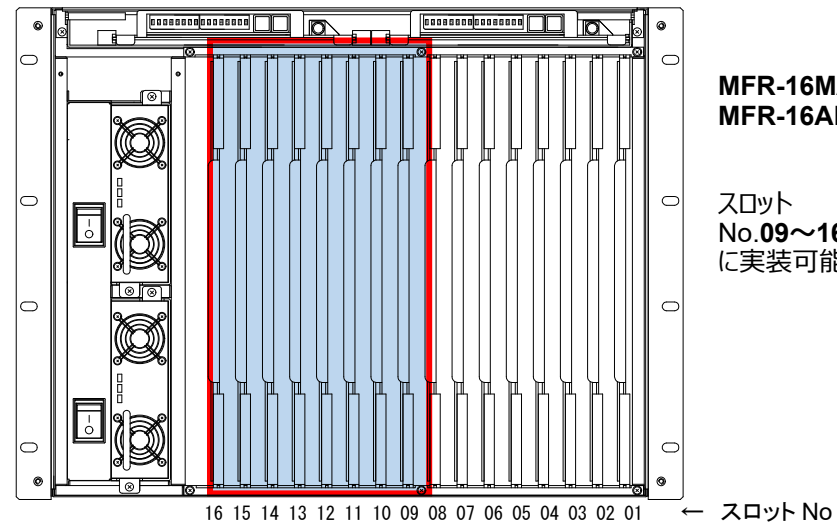
出力基板	最大基板数	スロット
MFR-16MADIPO	8	09~16
MFR-16AESPO	8	09~16

◆ 出力基板実装可能スロット (MFR-8000)

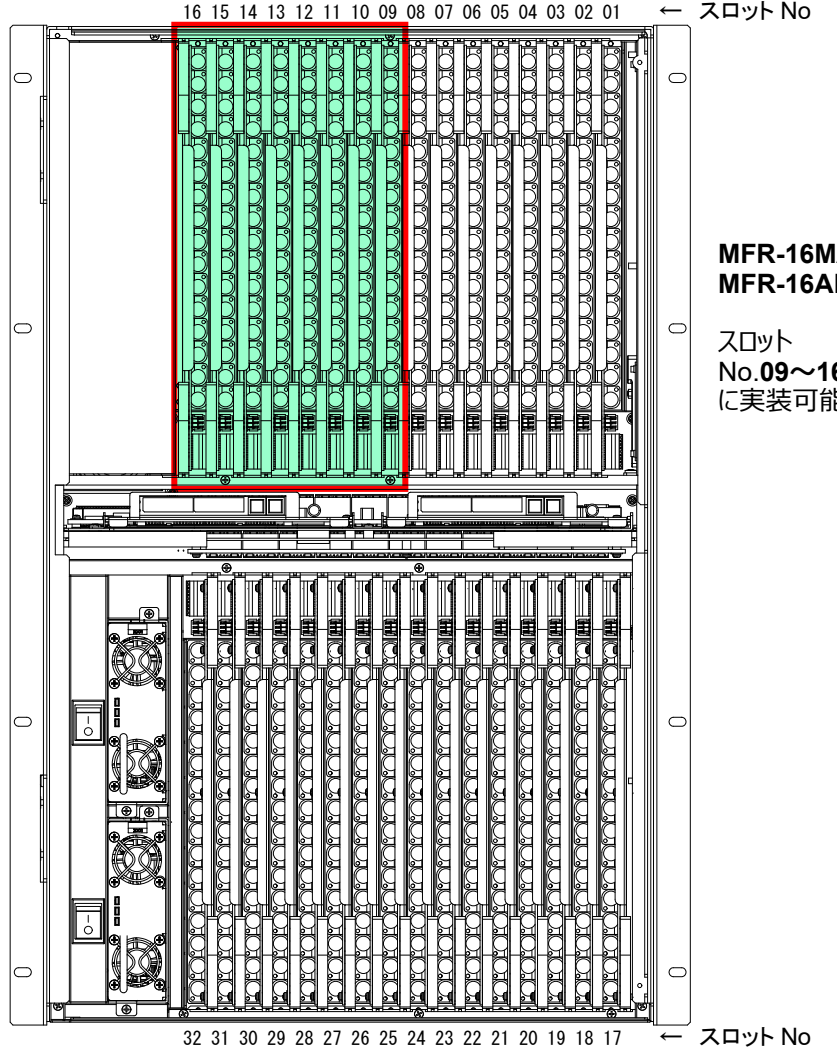
出力基板	最大基板数	スロット
MFR-16MADIPO	8	09~16
MFR-16AESPO	8	09~16

2. 出力基板実装可能スロット

◆ MFR-5000



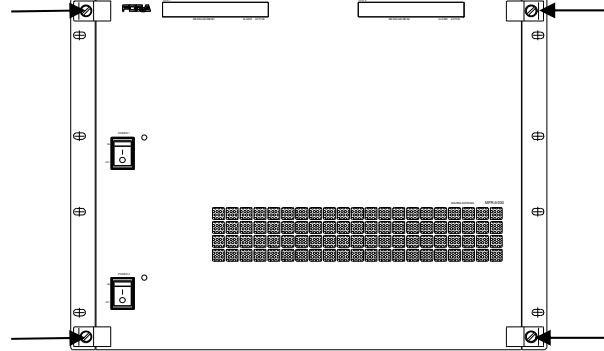
◆ MFR-8000



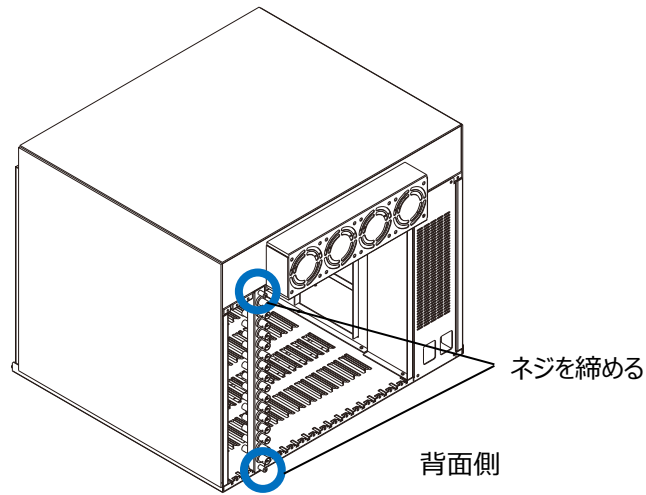
3. リアパネル/入出力基板のインストール方法

例として、MFR-5000 にリアパネルと入出力基板をインストールします。
MFR-8000 の上段にインストールする場合は、MFR-5000 と基板の向きが逆になります。(手順 (4) 参照)

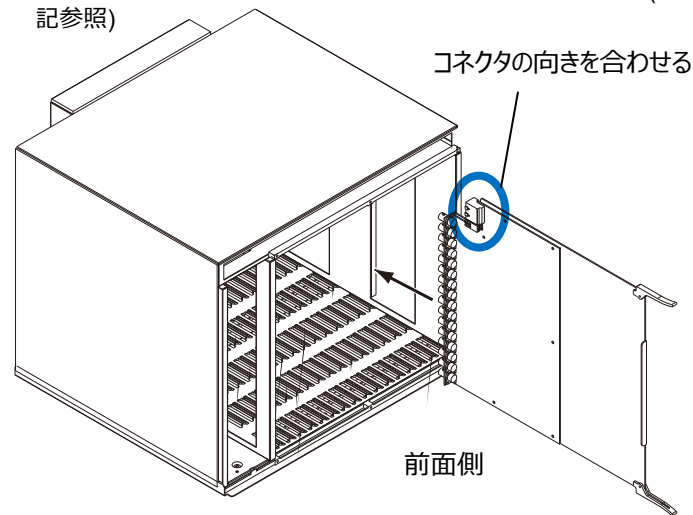
- (1) MFR-5000 の電源を OFF にし、電源コードを外します。
- (2) MFR-5000 のフロントにあるネジ 4 個を外し、フロントパネルを外します。



- (3) MFR ユニットの背面にリアパネルを取り付けます。リアパネルのネジを締めて固定します。

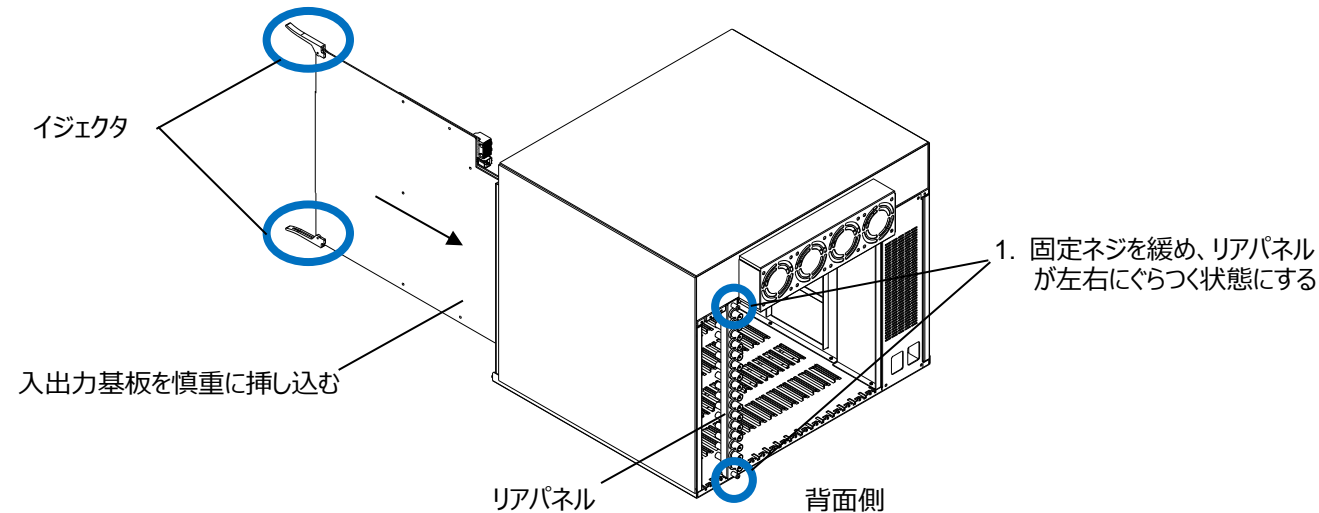


- (4) 基板両側のイジェクタを開きます。白いコネクタの向きを合わせて、MFR ユニットの前面から入出力基板を挿入します。MFR-8000 の場合、上段には下図と上下逆の向き（白いコネクタが下）で、下段には下図と同じ向きで挿入してください。(下記参照)

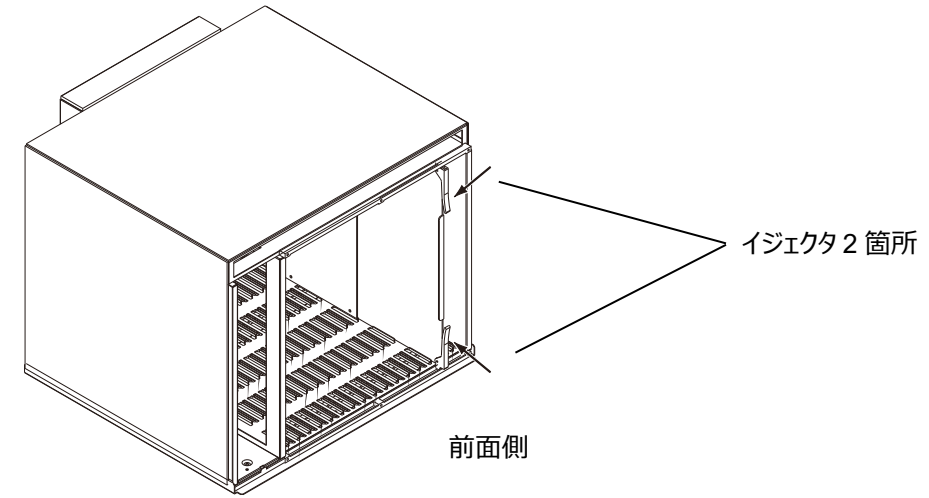


リアパネルと入出力基板のコネクタが吻合しづらい場合

1. リアパネルの両側のネジを緩めます。
2. 入出力基板を挿入して、コネクタ同士が吻合するようにリアパネルを左右に動かし、位置を調整しながら吻合させます。
3. コネクタの吻合を確認後、イジェクタを閉じ、リアパネルのネジを締めます。



- (5) イジェクタが基板と水平になるまで押し倒します。



- (6) フロントパネルを取り付けて完了です。

本体の電源を ON にした状態で入出力基板を挿入する場合

本体の電源を ON にした状態で MFR 入出力基板を挿入する場合、挿入後にフロントメニューから各スロットの電源を ON にする必要があります。詳しくは MFR-5000/MFR-8000 取扱説明書「4-5. SETTINGS」の SHUTDOWN を参照してください。

4. 動作確認

MFR SERIES Web-based Control で基板が正常にインストールされているか確認し、使用するための設定を行います。

◆ 確認

MFR SERIES Web-based Control で Slot Status 画面を開き、基板をインストールしたスロットに基板名が表示されていることを確認します (MFR SERIES Web-based Control 取扱説明書「5-3. Slot Status」参照)。

Slot Status	
No.	Board
1	MFR-16SDI
2	MFR-16SDI
3	MFR-16SDI
4	MFR-16SDI
5	None
6	None
7	MFR-16AESI
8	MFR-16AAEX
9	MFR-16SDO

◆ 設定

インストールした基板を実際に使用するには、設定が必要です。MFR SERIES Web-based Control 取扱説明書の以下の章を参照して設定を行ってください。

入出力基板	参照先
MFR-16MADIPO/16AESPO	4-1-10. Destination Assignment 5-4. Audio Settings

使用上の注意

- 指定電圧以外の電源電圧は使用しないでください。
- 必ずアースをとってください。
- 電源コードのプラグおよびコネクタはしっかりと差し込んでください。
- 内部設定を行う場合は必ず電源を切ってから操作してください。
- パネルやカバーを外したままで保管や使用しないでください。
- 高温多湿、塵埃が多い、振動がある場所などには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 内部に水や異物を入れないでください。万一入った場合は、すぐ電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて内部から取り出すか、販売代理店、サービスセンターへご相談ください。
- 電源が入らない、異臭がする、異常な音が聞こえるときは、すぐに電源を切り、販売代理店、サービスセンターまでご連絡ください。